医療情報の爆発的流通と基盤としてのネットワーク

東京大学大学院情報学環 山本 隆一



今後の | T施策の重点①

Tの構造改革力の追求

一 | Tによって日本社会が抱える課題を解決一

Tによる医療の構造改革

◆レセプトの100%オンライン化

Tを駆使した環境配慮型社会 ◆ITでエネルギーや資源の効率的な利用

世界に誇れる安全で安心な社会

◆地上デジタルによる災害情報提供で被害軽減

世界一安全な道路交通社会

◆ L T S を活用し交通事故を未然防止

世界一便利で効率的な電子行政

◆オンライン申請率50%達成

T経営の確立による企業の競争力強化 ◆ | Tによる部門間・企業間連携の強化

生涯を通じた豊かな生活

◆テレワーク、e-ラーニングの活用



重点計画2006

- > 情報化グランドデザインの策定
- > 健康情報を活用した高度な予防医療の支援と医療 機関による質の高い医療の実現

情報化のための共通基盤の整備 HPKIルート認証局の試験運用開始

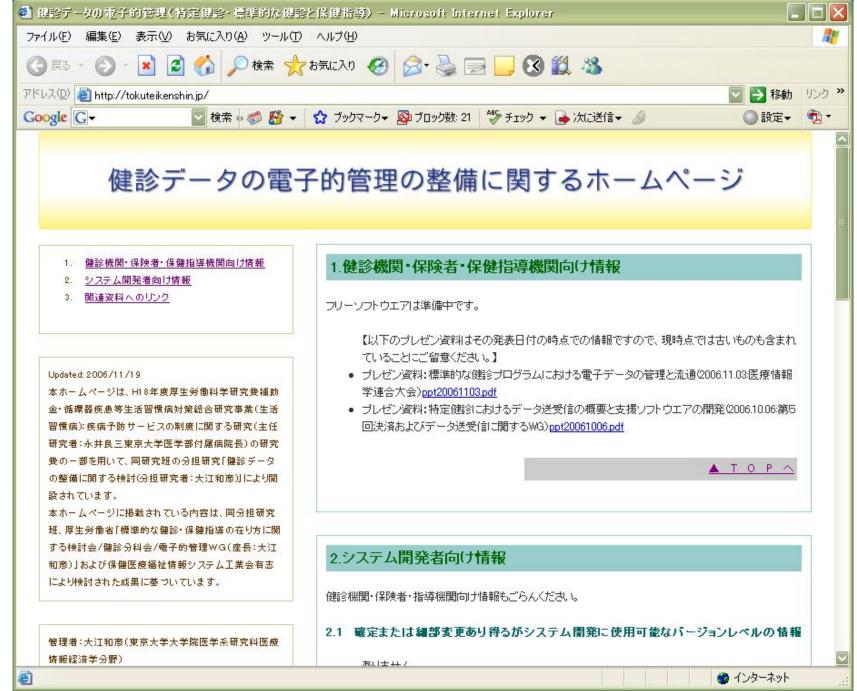
医療機関の医療情報連携の促進

生涯利用可能な健康情報データベース

医療・健康情報の全国規模での分析・活用

- > レセプトオンライン化
- > 医療におけるより効果的なコミュニケーションの実現 遠隔医療・地上デジタル放送の活用・ユビキタスネット





特定検診メッセージ 1214行 100KB

```
<!--受診者情報-->
<recordTarget>
           <patientRole>
                      <!--受診者のID番号。何が入るかは今後検討。extension:各受診者の健診データ登録番号。root:固定-->
                      <id extension="12345678061234567890001" root="1.2.392.200119.6.201"/>
                      <!--受診者の郵便番号-->
                      <addr>
                                  <postalCode>113-8655</postalCode>
                      </addr>
                      <patient>
                                  <!--受診者の性別:HL7のコード-->
                                  <administrativeGenderCode code="M" codeSystem="2.16.840.1.113883.5.1"/>
                                  <!--受診者の生年月日(西暦)-->
                                  <birthTime value="19320924"/>
                      </patient>
           </patientRole>
</recordTarget>
<!--Author:文書作成者(健診機関等情報)-->
<author>
           <!--このファイル(報告書)の作成日:西暦-->
           <time value="20060727"/>
           <assignedAuthor>
                      <!--assignedAuthor.roleのidは予約-->
                      <id nullFlavor="NI"/>
                      <!--作成者の連絡先(オプション)-->
                      <telecom use="WP" value="tel:03-1234-5678"/>
                      <!--assignedPersonには、組織代表者の氏名を格納(オプション)-->
                      <assignedPerson>
                                  <name use="IDE">
```

特定検診

- > 100KB × 5400万人 × 35年 = 187TB
- > 109項目

ヘッダ 20項目

検査 30項目

問診 24項目

判定 11項目

指導 24項目

- > (参考)胸部X線写真(FPD) 700MB/枚
- > 診療あたり 数GB程度



重点計画2006

- > 情報化グランドデザインの策定
- > 健康情報を活用した高度な予防医療の支援と医療 機関による質の高い医療の実現

情報化のための共通基盤の整備 HPKIルート認証局の試験運用開始

医療機関の医療情報連携の促進

生涯利用可能な健康情報データベース

医療・健康情報の全国規模での分析・活用

- > レセプトオンライン化
- > 医療におけるより効果的なコミュニケーションの実現 遠隔医療・地上デジタル放送の活用・ユビキタスネット



EHR 各国の状況

- > 米国 NHIN RHIO
- > 英国 NPfIT → Health Connect
- > カナダ Infoway
- > フランス Dossier Medical Personel (DMP)
- > デンマーク
- > オランダ
- > オーストラリア
- **> • •**



米国のEHR



- > 2004 大統領年頭教書
- > HHS ONCHIT David Brailer, MD, PhD
- > NHIN RHIO
- > 医療機関のIT基盤としてはVAで開発したものを基礎に
- > 地域ネットワーク(RHIO)と地域間ネットワーク(NHIN)
- > 処方せん、公衆衛生が主体
- > 国民識別は地域単位(National IDは考えていない)



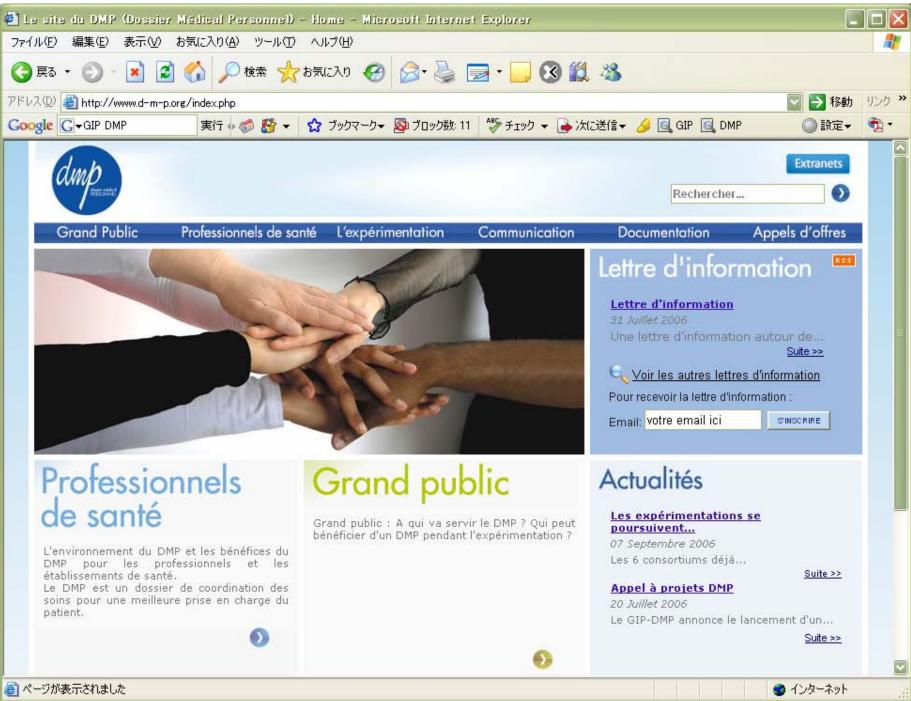
英国のHER(Health Connect)

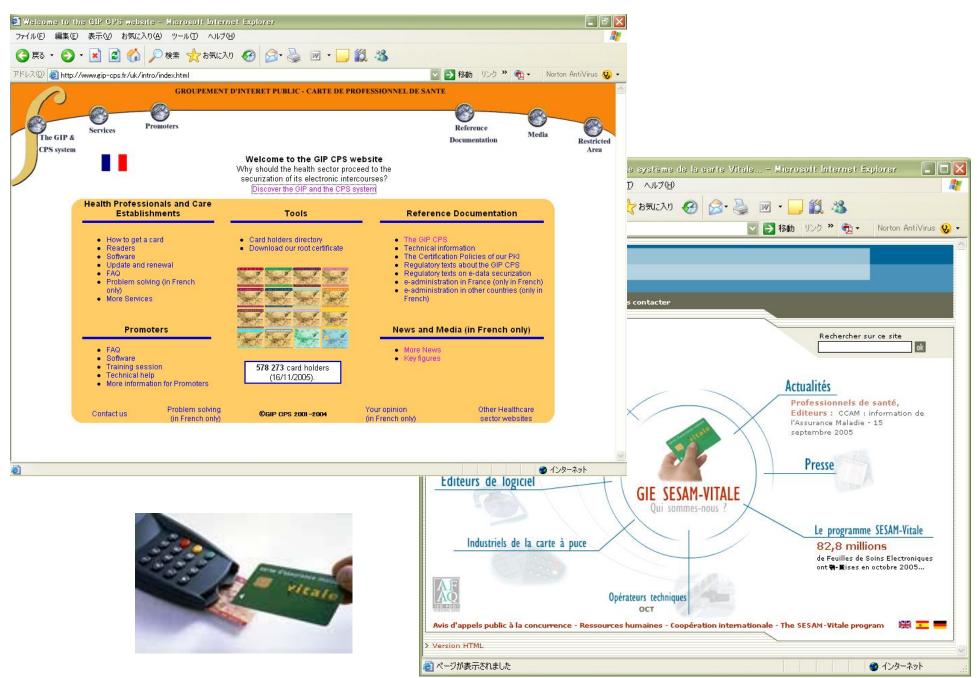
- > 2002から9年間で1兆円
- > NHS CRS(Case Record Service) with SUS
- > Electronic Booking Service (GP, Hospital)
- > ETP (Electronic Transmission of Prescription)
- > Broadband IT Network for NHS
- > PACS
- IT supporting GP payments with Quality Management and Analysis System (QMAS)
- Email and Directory service













フランスにおけるEHRの構築

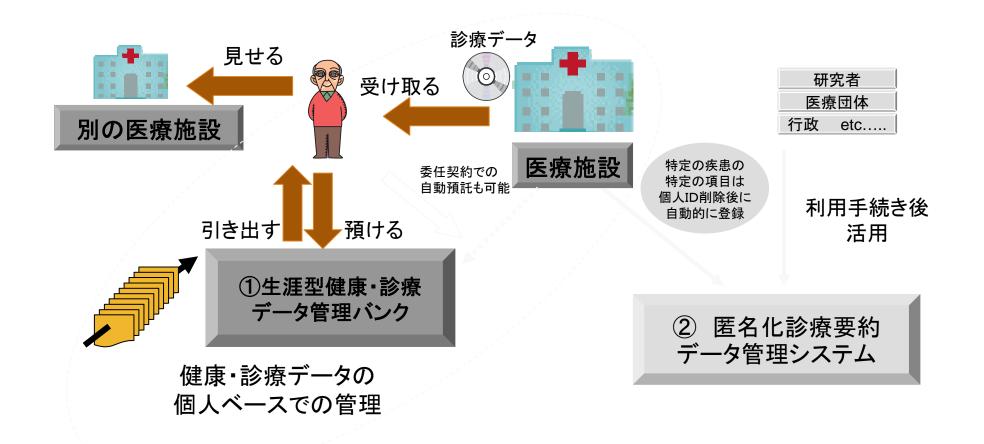
- > データセットの決定
- 〉標準化
- > ネットワーク、エンティティの構築
- > セキュリティ基盤の整備
- 〉実証的実験 → 段階的拡張
- > セキュリティ基盤 CPS SesamVitale2
- > 2004に法整備
- > RTF or PDF データセット、標準化は先送り
- > 地域ベースで標準データベースの提供
- > EuroEHRの成果を取り入れ?



わが国のEHR?

- > マスとしての国民の健康のためのEHR 匿名化(しかし紐付けされた)データベース 網羅的 明確な目的のもとに集積
- > 個としての国民の健康のためのEHR 個人識別可能なデータベース 必要な情報は個人によって異なる? 保険者または民間新産業(健康情報銀行?)



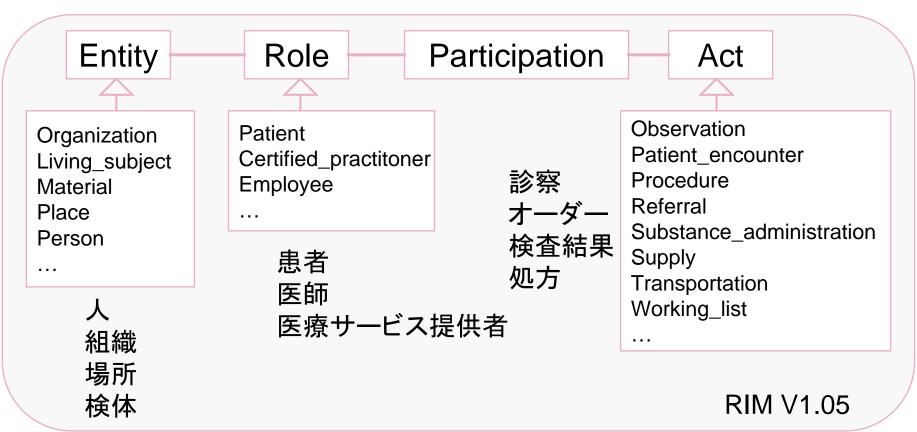


診療のための生涯型健康・診療データ管理バンク①および施策活用のための匿名化診療要約データ管理システム②



HL7参照情報モデル

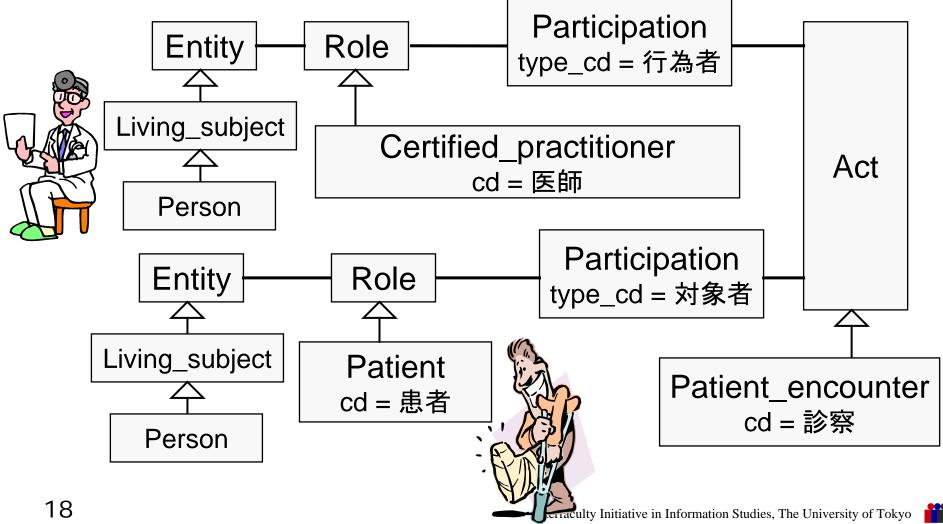
Entity-Role-Act モデル



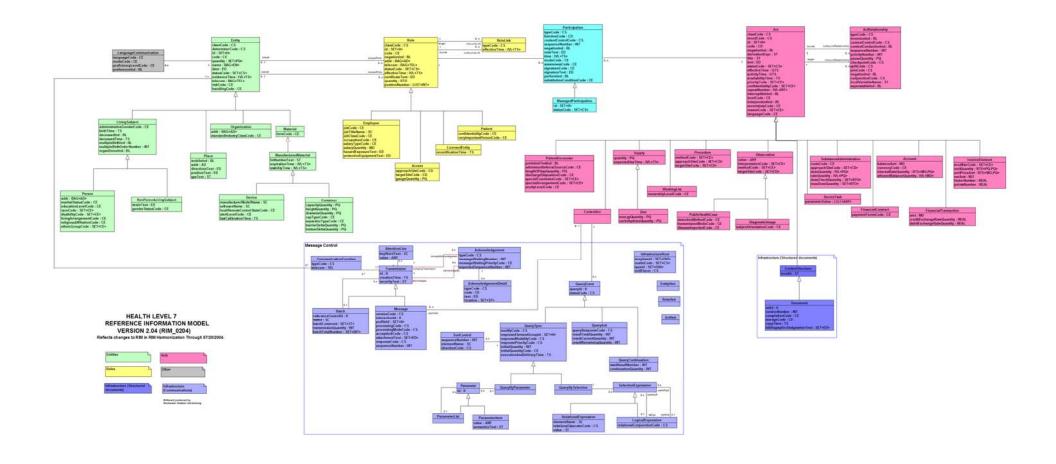


RIMによる診療情報の表現

例:外来診察



参照情報モデル(HL7-RIM)

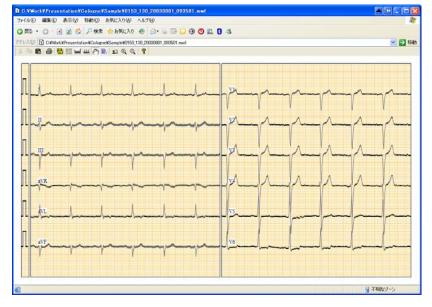




外部参照文書

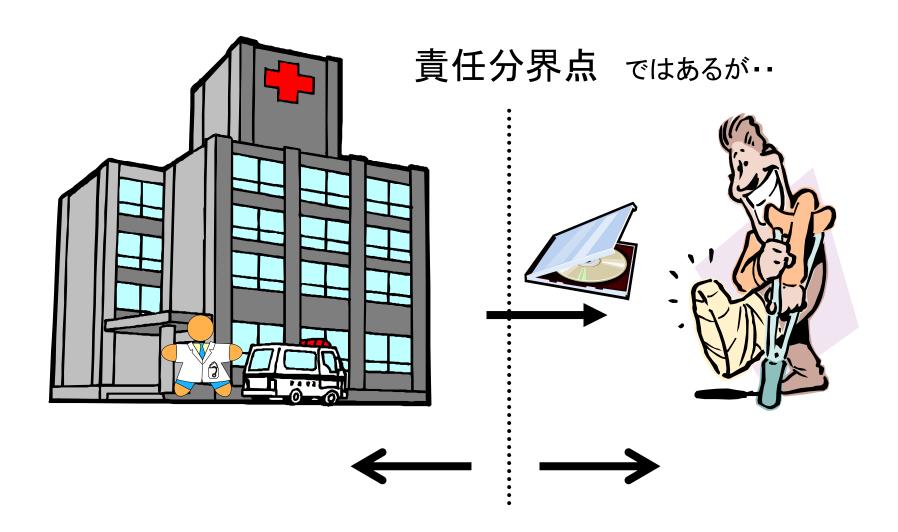
```
<component contextConductionInd="true">
    <section>
        <code code="MD0018800"</pre>
codeSystem="1.2.392.200119.5.3.1" displayName="検査結果"/>
        <title>検査結果</title>
        <text>心電図検査を添付致します</text>
        <entry contextConductionInd="true">
             <observation classCode="OBS" moodCode="EVN">
                 <code code="9A110" codeSystem="890E7152-</pre>
1875-4A59-8BF9-A5CFA9AD66EB" codeSystemName="LC10"
displayName="標準12誘導心電図検査"/>
                 <reference typeCode="SPRT">
                      <externalDocument>
                          <code code="1"</pre>
codeSystem="1.2.392.200119.5.2" codeSystemName="MFER"
displayName="12誘導心電図"/>
                          <text mediaType="application/mwf">
                              0153 130 20030801 093501.mwf
                          </text>
                     </externalDocument>
                 </reference>
             </observation>
        </entry>
    </section>
</component>
```

```
<xsl:choose>
     <xsl:when
test="hl7:section/hl7:entry/hl7:observation/hl7:reference/hl7:externalDocument
          <xsl:element name="a">
               <xsl:attribute name="href">
                         <xsl:value-of
select="hl7:section/hl7:entry/hl7:observation/hl7:reference/hl7:externalDocume
nt/hl7:text"/>
               </xsl:attribute>
               <xsl:if test="hl7:section/hl7:entry/hl7:observation">
                    <xsl:for-each select="hl7:section">
                         <xsl:apply-templates</pre>
select="child::hl7:entry/hl7:observation"/>
                    </xsl:for-each>
               </xsl:if>
          </xsl:element>
          </xsl:when>
```



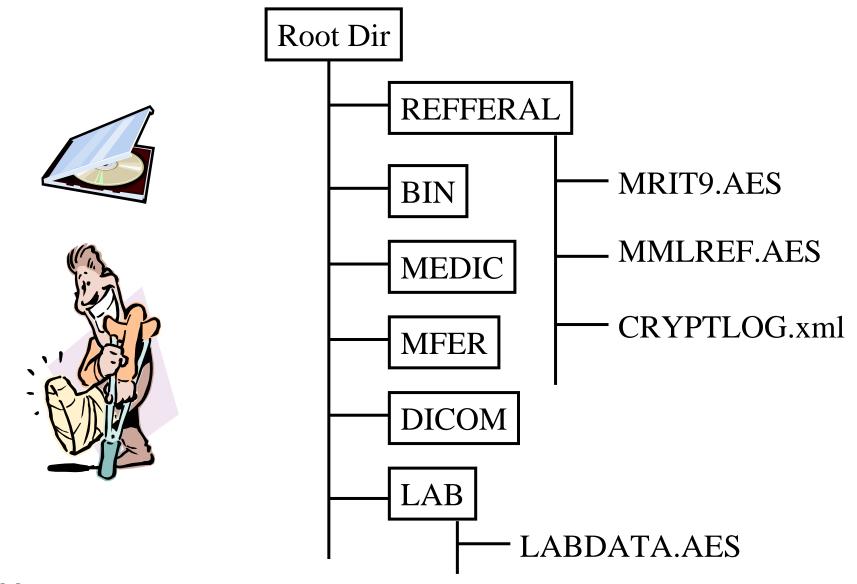


患者情報のセキュリティ





Encryption Rule for CDA Documents

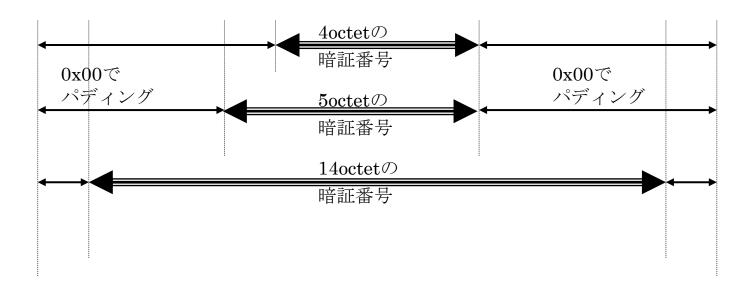




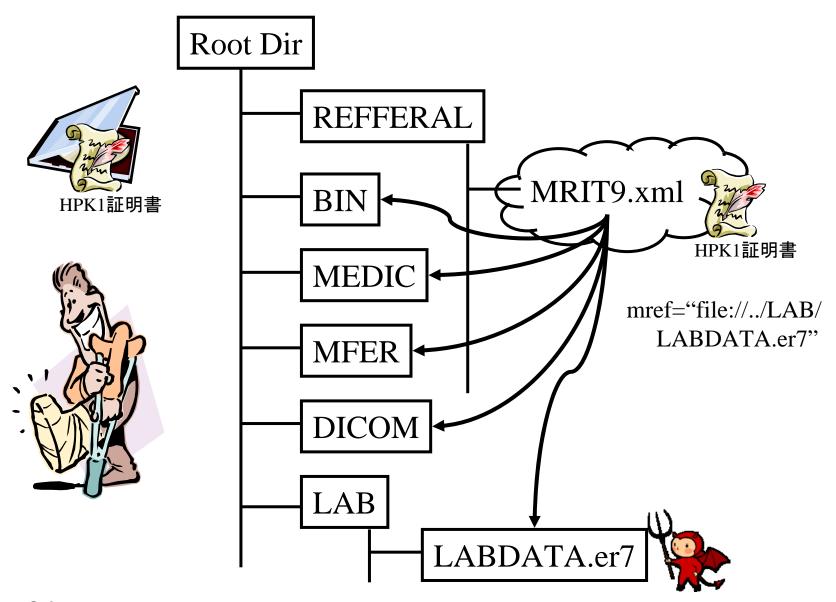
Encryption Rule for CDA Documents

MSB LSB

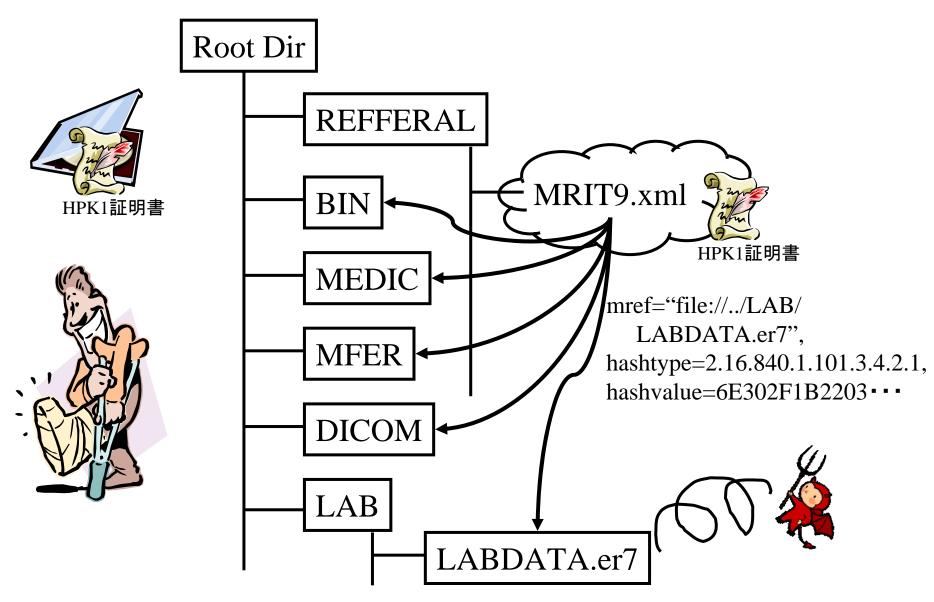




CDA署名ルール (HL7-J)



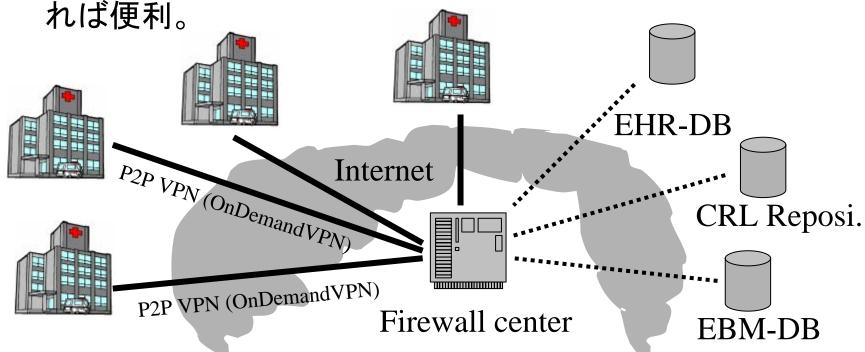
CDA署名ルール (HL7-J)



HPKIの問題点

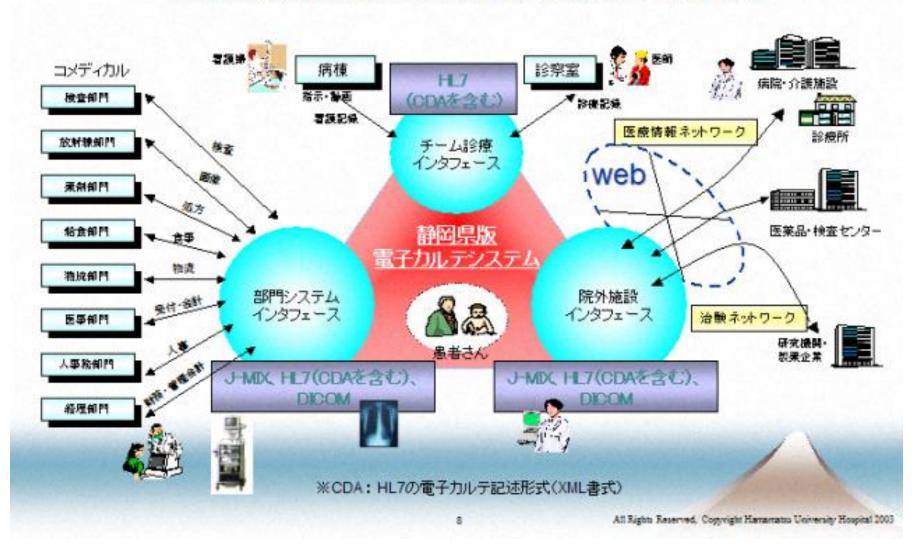
- > 電子署名法に適合した電子署名を行うためにはCRLのチェックが必要。またタイムスタンプの必要な場合もある。
- > 医療機関の過半数は診療情報システムは外部ネットワークと接続されていない。

> セキュアネットワーク(VPN)を介したFirewall Centerがあ



静岡県版電子カルテシステムの概念図

県指導により標準規格で整備されたインタフェースを利用



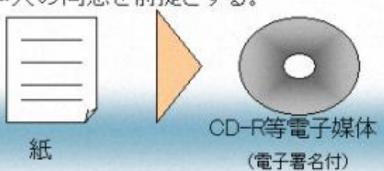
紹介状の電子化

紹介状を電子化(コード化)するメリット

- ◆ 紙の紹介状では盛り込めなかった検査結果・処方歴の時系列情報や 画像情報を参照でき、医療の質的向上につながる。
- ◆ 診療情報の透明性が向上する。
- ◆ セカンドオピニオンを推進できる。

特徵

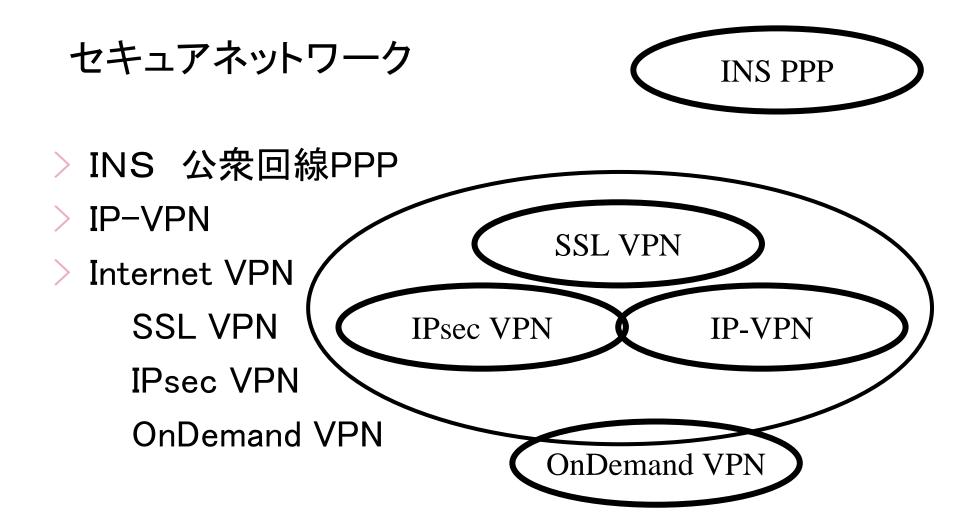
- ◆ フリーのブラウザを添付するため、特別なソフトを 準備する必要がない。。
- ◆ CD-R及び電子署名を利用するため、 データの改竄ができない。
- ◆ 本人の同意を前提とする。





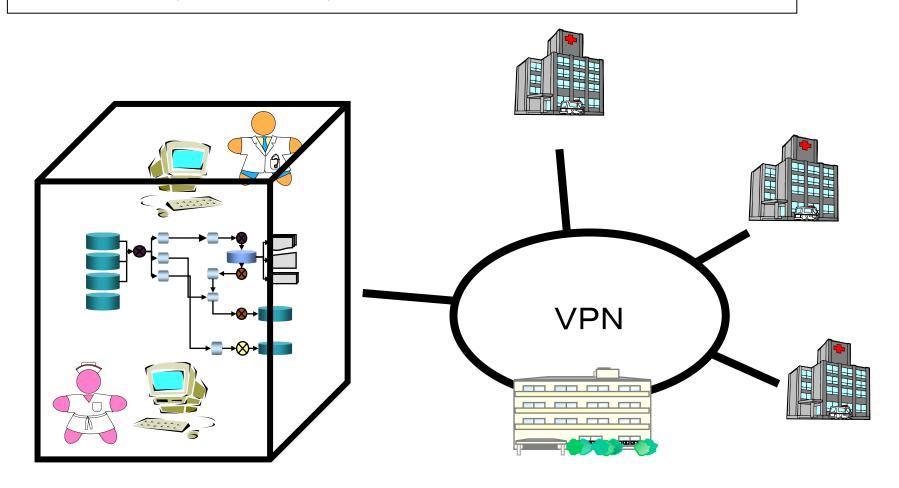
電子カルテの普及が望まれる

All Rights Reserved, Copyright Hamamatts University Hospital 2003





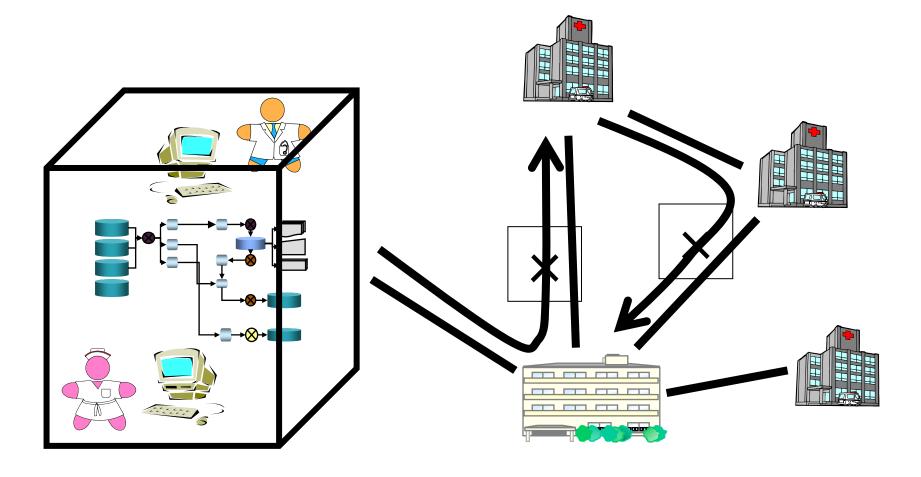
SSL VPN, IP-VPN, IPsec VPN



みんながある程度約束を守る必要があるVPN



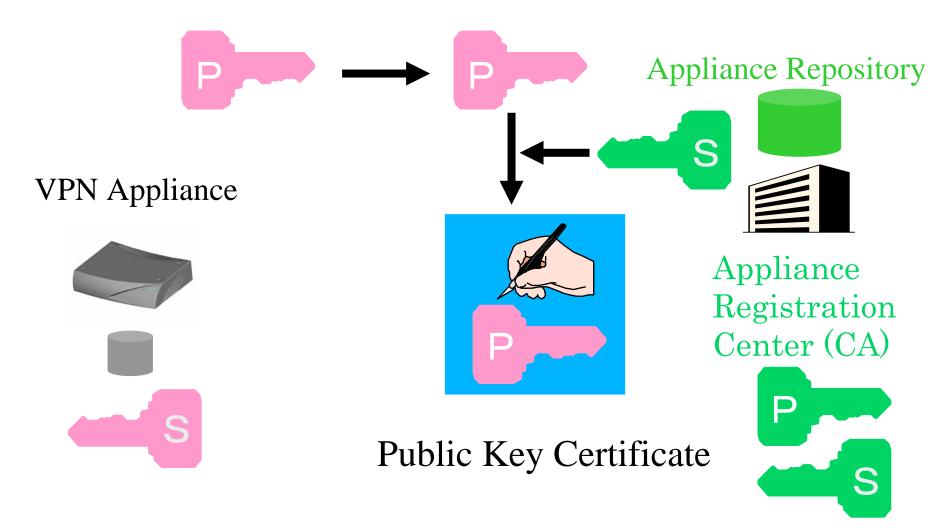
OnDemand VPN



相手だけを意識すればよいVPN

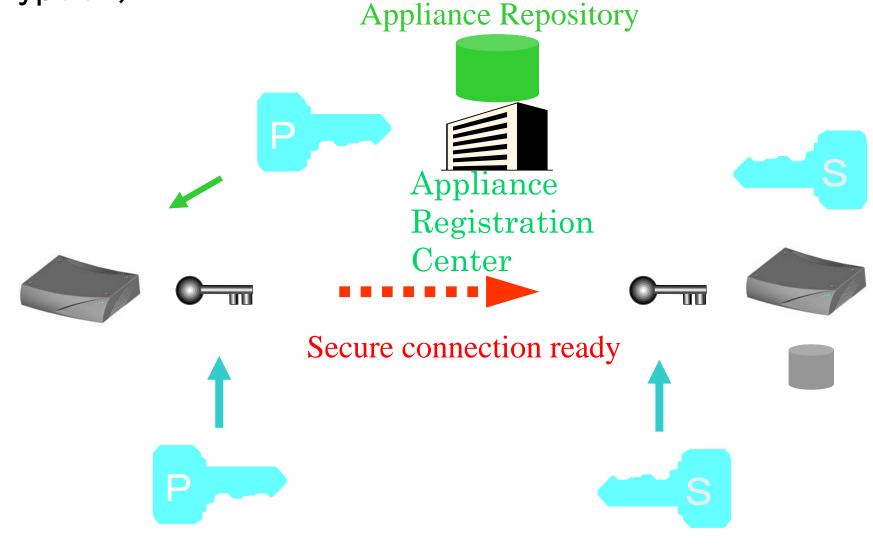


On Demand VPN (Healthcare device registration)

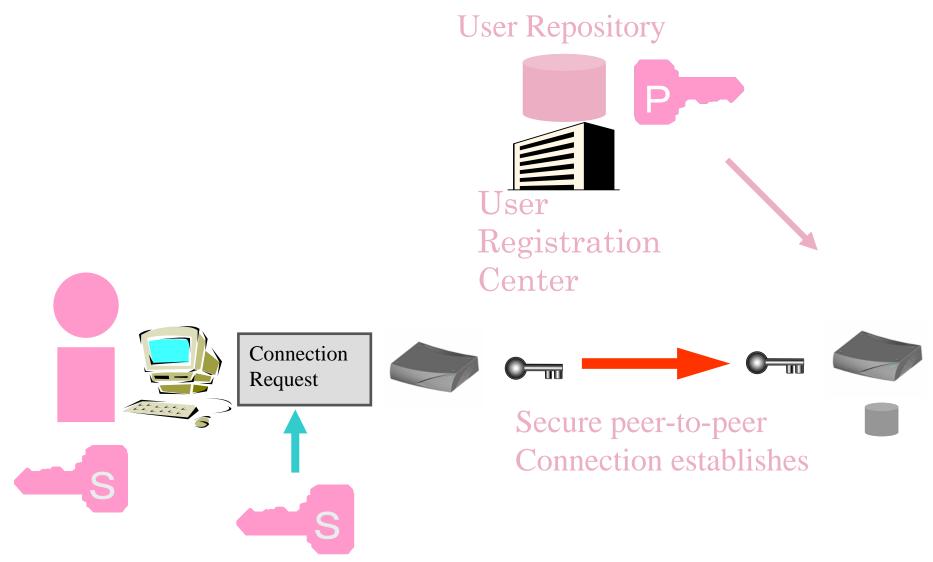




On Demand VPN – First step PKI (IP-Sec Key Exchange with PKI Authentication and Encryption)



On Demand VPN – Second step PKI (User or Machine PKI Authentication)



重点計画2006

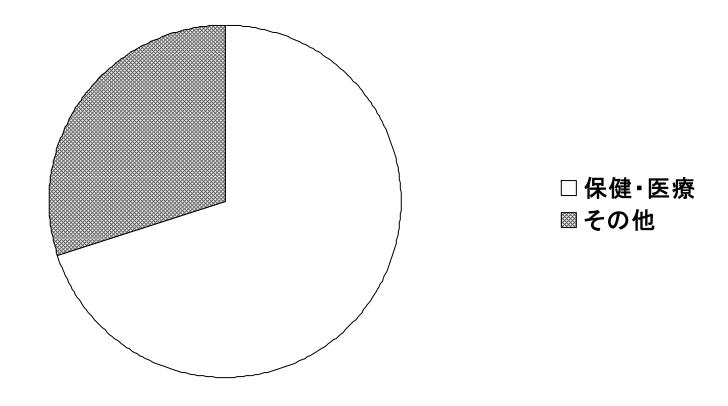
- > 情報化グランドデザインの策定
- > 健康情報を活用した高度な予防医療の支援と医療 機関による質の高い医療の実現

情報化のための共通基盤の整備
HPKIルート認証局の試験運用開始
医療機関の医療情報連携の促進
生涯利用可能な健康情報データベース
医療・健康情報の全国規模での分析・活用

- > レセプトオンライン化
- > 医療におけるより効果的なコミュニケーションの実現 遠隔医療・地上デジタル放送の活用・ユビキタスネット



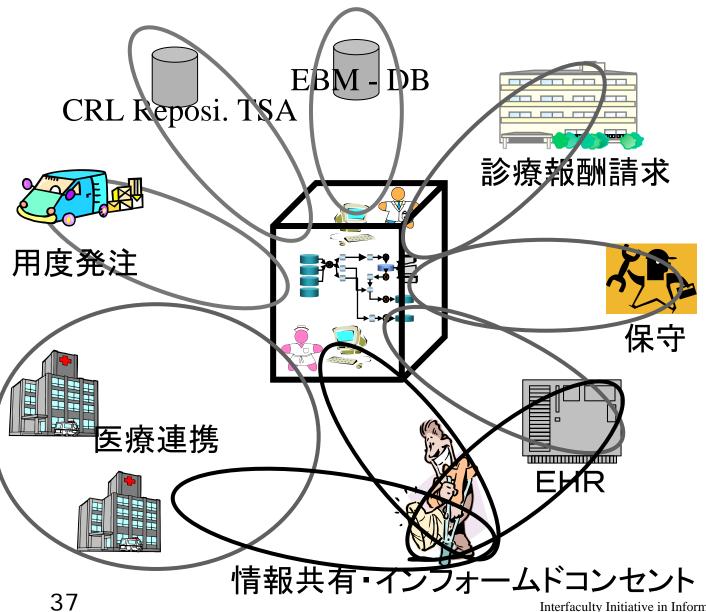
情報量 1 peta bytes (10¹⁵) / 一生



文部科学省科学研究費補助金(特定領域研究) 「ITの深化の基盤を拓く情報学研究」公開シンポジウム 情報ルネッサンス ~ぬくもりのある情報社会の構築に向けて~ 岩野 和夫氏(日本 I B M (株)) 講演より



望まれるネットワーク



さまざまなポリシ コンテンツ駆動 高速大容量 高度な可用性